

- 問1 滋賀県に位置する日本最大の湖である琵琶湖は、その重要性から「近畿の水がめ」と呼ばれています。琵琶湖が近畿地方において果たしている役割や特徴について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2020年 山形県公立入試 類似）
- 湖水に塩分が含まれる汽水湖であるため、古くから沿岸部では塩田による塩作りが盛んに行われた。
 - 日本で2番目に大きい面積を持つ湖であり、大規模な干拓によって水田へと姿を変えた。
 - 周囲を高い山々に囲まれたカルデラ湖であり、主に水力発電の源としてのみ利用されている。
 - 淀川などを通じて、下流に位置する京都府や大阪府などの生活・産業を支える水源となっている。
- 問2 ある地域の人口移動について、昼間人口比率が100%を下回っている奈良県や兵庫県と、100%を超えている大阪府との関係を説明したものとして、正しい記述を選びなさい。（2018年 熊本県公立入試 類似）
- 奈良県や兵庫県は、大阪府へ労働力や学生を送り出す「ベッドタウン」としての役割を果たしている。
 - 鉄道網の整備により、大阪府から周辺の府県へ通勤・通学する流れが、流入する流れを上回っている。
 - 大阪府の昼間人口が多いのは、主に港湾施設での物流作業に従事する人々が周辺府県から集まるためである。
 - 大阪府は、奈良県や兵庫県に住む高齢者が医療や福祉サービスを受けるために昼間のみ移動してくる都市である。
- 問3 近畿地方の南部に位置する紀伊山地について、この地域の自然環境と産業の関係を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2021年 福島県公立入試 類似）
- 黒潮の影響で降水量が多く、古くから杉や檜などの林業が盛んである。
 - 火山活動が活発であり、地熱発電を利用した工業団地が形成されている。
 - 年間を通じて降水量が少なく乾燥しているため、大規模な溜池が作られている。
 - なだらかな傾斜地が多いため、広大な平野を利用した機械化農業が中心である。
- 問4 歴史的な景観を保護する取り組みが進んでいる地域において、実際に導入されている具体的な景観対策として正しいものはどれですか。（2020年 佐賀県公立入試 類似）
- 夜間の視認性を高めるため、すべての看板に原色のネオンサインを使用させる
 - 効率的な物流を実現するため、古い街並みを解体して道幅の広い直線道路を整備する
 - 観光客の利便性を高めるため、寺社の境内に近代的な大型ショッピングモールを併設する
 - コンビニエンスストアなどの看板の色を、周囲に馴染む落ち着いた茶色や白に変更する
- 問5 近畿地方には国宝や重要文化財の指定件数が多く、宿泊客数や宿泊施設数も多い府県が複数存在します。こうした観光資源が豊富な地域において、情報通信業が地域の産業に果たしている役割と背景について述べたものとして適切なものを選びなさい。（2014年 兵庫県公立入試 類似）
- 観光客向けの特産品を増産するために、農業に従事する人々をすべて情報通信技術者に転換させ、食料生産を自動化することを目指している。
 - 宿泊施設を建設する際に、建設業と協力して伝統的な木造建築を最新の鉄筋コンクリート造に建て替えるための技術提供が主な役割となっている。
 - インターネットを活用して観光地の情報を世界に発信したり、予約システムや多言語案内を充実させたりすることで、サービス業の利便性を高めている。
 - 観光地の景観を維持するため、林業の専門家と連携して山林の伐採や植林をデジタル技術で完全に代行することが主な目的となっている。
- 問6 兵庫県の産業統計において、特定の地域では化学工業の製造品出荷額が非常に高い一方で、別の地域では繊維工業が地場産業として根付いています。このような産業分布が形成された背景と現状に関する記述として、最も適切なものはどれですか。（2023年 兵庫県公立入試 類似）
- 海外への輸出を縮小し、国内市場のみに特化するために、石油化学コンビナートを内陸部へ移転させる政策が進んでいる。
 - 臨海部は原料の輸入や製品の出荷に便利のため重化学工業が発展し、内陸部では歴史的背景を持つ繊維工業をブランド化して成長させている。
 - 内陸部の急峻な地形が石油精製施設の建設に適していたため重化学工業が発達し、臨海部では砂浜を利用した繊維の天日干しが行われている。
 - 兵庫県は伝統的工芸品の指定数 nationwide で最も多いため、すべての地域で重化学工業よりも繊維工業の出荷額の方が高くなっている。
- 問7 近畿地方の西側に位置する県のうち、北は日本海、南は瀬戸内海という、性質の異なる二つの海に広く面している県はどこか、名称を答えなさい。（2017年 愛媛県公立入試 類似）
- 大阪府
 - 奈良県
 - 京都府
 - 兵庫県
- 問8 京都市の市街地で見られる碁盤目状の街路は、古代の都市計画に基づいてつくられました。この街並みの原型となった、794年に遷都された都の名称として正しいものはどれですか。（2020年 徳島県公立入試 類似）
- 長岡京
 - 平安京
 - 藤原京
 - 平城京
- 問9 日本の多くのニュータウンでは、建設から数十年が経過し、住民の高齢化や人口減少が進行しています。こうした状況において、持続可能な街づくりを目指すために行われている「若年人口」を増やすための工夫として、その目的と内容が合致している説明はどれですか。（2023年 埼玉県公立入試 類似）
- 交流の場を設けて世代間のつながりを強めるとともに、子育て環境を整備して若い世代の定住を促す。
 - 高齢者の外出を控えるように促し、若者が街の施設を優先的に利用できるような条例を制定する。
 - 若年層が好む大規模なレジャー施設を建設するため、既存の公園や学校をすべて解体する。
 - 人口減少を食い止めるため、空き家となった住宅をすべて公的機関が管理し、更地のまま保存する。
- 問10 大阪府の統計において、夜間の常住人口を100とした場合の昼間人口の割合（昼間人口比率）は104.5%となっており、100%を超えています。一方で、隣接する兵庫県は95.6%、奈良県は89.8%といずれも100%を下回っています。大阪府でこのような数値が示される理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2018年 熊本県公立入試 類似）
- 大阪府は周辺の府県に比べて出生率が非常に高く、若年層の人口が急増しているため。
 - 網の目のように発達した鉄道網を利用し、兵庫県や奈良県などから通勤・通学のために流入する人が多いため。
 - 歴史的な建造物やテーマパークを訪れる観光客が、宿泊を伴わずに日帰りでのみ滞在しているため。
 - 大阪府内の住宅不足により、夜間は府外へ移動して宿泊する労働者が増加しているため
- 問11 近畿地方の各府県の地理的特徴をまとめた説明において、海に面していない「内陸県」に該当する県の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）
- 奈良県と和歌山県
 - 奈良県と京都府
 - 滋賀県と奈良県
 - 滋賀県と三重県
- 問12 東海道新幹線の停車駅が所在する府県を、東京都から大阪府に向かって順番に並べた資料を想定します。神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、滋賀県と続き、滋賀県と大阪府の間に位置する、日本を代表する古都が所在する府県はどこですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）
- 兵庫県
 - 奈良県
 - 京都府
 - 和歌山県

答え合わせ・解説

問1	答え 4 淀川などを通じて、下流に位置する京都府や大阪府などの生活・産業を支える水源となっている。	琵琶湖から流れ出る瀬田川は、宇治川、淀川と名前を変えて大阪湾へと注ぎます。この水系は、滋賀県内だけでなく京都府、大阪府、兵庫県などの約1,400万人の飲料水や、阪神工業地帯の工業用水を供給する極めて重要な役割を担っています。なお、日本で2番目に大きい湖は霞ヶ浦であり、琵琶湖は塩分を含まない淡水湖です。
問2	答え 1 奈良県や兵庫県は、大阪府へ労働力や学生を送り出す「ベッドタウン」としての役割を果たしている。	昼間人口比率が100%を下回るということは、その地域に住んでいる人が昼間は他の地域へ流出していることを意味します。奈良県（89.8%）や兵庫県（95.6%）は、鉄道を利用して大阪府内の企業や学校へ通う人々の居住地となっており、このような地域は「ベッドタウン」と呼ばれます。大阪府が104.5%という高い数値を示すのは、これら周辺の「ベッドタウン」から鉄道網を通じて多くの通勤・通学者を受け入れているためです。
問3	答え 1 黒潮の影響で降水量が多く、古くから杉や檜などの林業が盛んである。	紀伊山地の南部は、沖合を流れる暖流の黒潮の影響を受けて湿った空気が流れ込みやすく、日本でも有数の多雨地帯として知られています。この豊かな雨量と温暖な気候を利用して、吉野（奈良県）や尾鷲（三重県）などでは良質な杉や檜を育てる林業が伝統的に発展してきました。乾燥した気候を前提とした溜池や、広大な平野での農業、火山活動に関する記述はこの地域の地理的特徴とは一致しません。
問4	答え 4 コンビニエンスストアなどの看板の色を、周囲に馴染む落ち着いた茶色や白に変更する	景観を保護する地域では、全国展開している企業の店舗であっても、街の雰囲気を変えないようなデザインが求められます。本来は赤や青などの派手なブランドカラーを使用している店舗でも、条例に従って落ち着いた色調に変更するなどの工夫が行われており、これが街の調和を保つための具体的な規制の一例となっています。
問5	答え 3 インターネットを活用して観光地の情報を世界に発信したり、予約システムや多言語案内を充実させたりすることで、サービス業の利便性を高めている。	近畿地方のように歴史的価値の高い観光資源を多く持つ地域では、それらをいかに効率よく伝え、活用するかが経済の鍵となります。情報通信業は、ウェブサイトによるプロモーション、キャッシュレス決済、宿泊予約の最適化などを通じて観光業（サービス業）と密接に連携しています。これにより、地域の伝統的な魅力と現代の利便性が結びつき、第3次産業全体の活性化につながっています。
問6	答え 2 臨海部は原料の輸入や製品の出荷に便利のため重化学工業が発展し、内陸部では歴史的背景を持つ繊維工業をブランド化して成長させている。	重化学工業、特に石油化学工業は原料となる原油を大型タンカーで輸入するため、水深の深い港を持つ臨海部にコンビナートが形成されました。一方、内陸部では古くからの農閑期の副業や特産品を起源とする地場産業が発展してきました。近年ではこれらの地場産業が、単なる伝統の継承にとどまらず、現代のニーズに合わせたブランド戦略を展開することで、地域の経済を支えています。
問7	答え 4 兵庫県	近畿地方において、県域が本州を南北に縦断するように広がり、日本海と瀬戸内海の両方に面しているのが兵庫県の特徴です。同様に日本海に面する京都府は、南側は他県と接しており瀬戸内海には面していません。また、大阪府は瀬戸内海（大阪湾）のみに面しており、奈良県は海に面していない内陸県です。
問8	答え 2 平安京	平安京は桓武天皇によって現在の京都市に造営された都です。この都を建設する際、東西・南北に走る大路によって街を四角く区切る「条坊制」という仕組みが導入されました。この時の計画的な街づくりが、現代の京都市における規則正しい道路網の基礎となっています。
問9	答え 1 交流の場を設けて世代間のつながりを強めるとともに、子育て環境を整備して若い世代の定住を促す。	ニュータウンの活性化には、単に住宅を維持するだけでなく、新たな世代が住みたいと思える環境作りが不可欠です。交流の場やイベントなどのソフト面と、子育て支援施設の充実などのハード面を組み合わせることで、若年層の流入を促し、地域の活気を取り戻す取り組みが全国のニュータウンで重要視されています。
問10	答え 2 網の目のように発達した鉄道網を利用し、兵庫県や奈良県などから通勤・通学のために流入する人が多いため。	昼間人口が夜間人口（常住人口）を上回る現象は、その地域が周辺地域に対して就業や就学の場を提供している中心地であることを示しています。大阪府の場合、大阪駅を中心に周辺の府県へと繋がる鉄道網が高度に発達しているため、兵庫県や奈良県といった周辺地域から多くの人々が仕事や学校のために移動してきます。このように、昼間人口比率が100%を超える地域は都市としての中心性が高く、100%を下回る地域は「ベッドタウン」としての性格が強いことがわかります。
問11	答え 3 滋賀県と奈良県	近畿地方は2府5県（大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県、三重県）で構成されています。このうち、海に面していない内陸県は、県の中央に琵琶湖を抱える滋賀県と、歴史的な文化遺産が多く残る盆地を中心とした奈良県の2県のみです。京都府は日本海、三重県と和歌山県は太平洋や紀伊水道などに面しています。
問12	答え 3 京都府	東海道新幹線は、東京都を起点として大阪府の新大阪駅までを結ぶ路線です。滋賀県にある米原駅と、大阪府にある新大阪駅の間に位置するのは京都府の京都駅です。歴史的な背景から奈良県と混同しやすいですが、奈良県には新幹線の駅は設置されておらず、東海道新幹線のルートからも外れています。